

基本情報	データ	出典・更新情報
総人口および人口密度	<b>【総人口】</b> 6643万人(2018年) <b>【人口密度】</b> 274.83人/km <sup>2</sup> (2018年)	GLOBAL NOTE 出典：世銀 <a href="https://www.globalnote.jp/post-3741.html">https://www.globalnote.jp/post-3741.html</a> 最終アクセス日：2019年9月12日
宗教及び言語	<b>【宗教】</b> 59.5%がキリスト教 25.1%が無宗教 （2011年度国政調査） <b>【言語】</b> 英語 ウェールズ語、スコットランド語、アイルランド語も公用語	イギリス国家統計局 <a href="https://www.ons.gov.uk/">https://www.ons.gov.uk/</a> 最終アクセス日：2019年9月18日
識字率	99%（2003年）	国際統計格付センター 世界識字ランキング <a href="http://top10.sakura.ne.jp/CIA-RANK2103R.html">top10.sakura.ne.jp/CIA-RANK2103R.html</a> 最終アクセス日：2019年9月18日
義務教育	<b>【就学年度】</b> 9月（秋学期）入学を基本としているが学校により1月（春学期）、3・4月（夏学期）にも受け入れる。 <b>【就学期間】</b> 義務教育年限は、5~16歳の11年間。うち、初等教育6年（5~11歳）、中等教育5年（11~16歳）。	文部科学省 資料3 諸外国の後期中等教育及び短期高等教育における職業教育 > 2. イギリスの学校系統図 <a href="https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shougai/015/siryo/attach/1374963.htm">https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shougai/015/siryo/attach/1374963.htm</a> 最終アクセス日：2020年3月11日

看護教育制度	①准看護師等に相当する資格名称および修業年限
	1990年代 准看護師（Enrolled Nurse, Level Two Nurse, Second level）養成停止。 2017年 看護師を補助するNursing Associate(NA)の養成を開始。Diplomaレベル（プログラムは座学と実習で計3,375時間/2年間）の国家資格で、2019年1月に第1号資格取得者が誕生している <sup>1)</sup> 。
	②看護師養成教育および修業年限
	看護師助産師保健師法（Nurse, Midwives and Health Visitors Act）に則り、看護助産審議会（Nursing & Midwifery Council; NMC）により管理されている。1990年から順次実施されたプロジェクト2000により、イギリス国内の看護基礎教育はすべて大学においてNMC

が認定する3年間全日制の看護師登録前教育（pre-registration nursing education）として行われ<sup>2)</sup> 2013年以降入学の看護学生は必ず学士を取得するカリキュラムとなっている<sup>1)</sup>。3年の学士課程のほかに、生物学等の関連領域の学士取得者が入れる2年間の accelerated コース、修士の学位と免許取得が可能な3年間のコースもある。EU指令に則って、カリキュラムは構築されており、2011年以降の新カリキュラムでは、在学期間の約半分は実習に従事し、座学と実習合わせて3年間で4,600時間以上のプログラムからなる実践的なカリキュラムを受ける。初年次は全員共通の基礎プログラムを履修し、残り2年間は成人・小児・精神保健・知的障害（learning disability）の4分野から1つを選択する。実習時間は最低2300時間となった（2020年6月時点、詳細は不明）。なお、2020年8月以降、新承認プログラムへの移行が予定されている<sup>3)</sup>。

③准看護師から看護師への移行教育および修業年限

NAからRNへの移行プログラムは不明

④助産師養成教育：助産師学校/看護学校および修業年限

NMCに承認された教育機関での助産師（Midwives）3年間（うち半分は臨床実習）の Direct entry コース修了者、もしくは成人看護領域の看護師資格に登録後、18ヶ月の助産師教育を受けたのち、1年間の助産師としての実務経験があれば、NMCに登録できる<sup>4)</sup>。

⑤大学院：修士課程/博士課程および修業年限

学士取得後の教育は、taught コース（9か月の postgraduate diplomas と12か月の Master）と研究プログラム（2年間の Master of Philosophy と3年間の PhD）に分かれる。

⑥免許制度（資格取得試験の有無）

NMCが認定する看護師登録前教育を終了し、NMCに登録することでRN資格を取得できる。RNのほか、NA、助産師（Midwife）、処方者（Prescriber）、地域保健専門看護師（Specialist Community Public Health Nurse）がNMCへの登録を義務付けられている。

⑦継続教育（免許更新制度）

3年ごとに資格登録更新（Revalidation）を行う（NOP：Notification of Practice）が、更新手続き料（120ポンド<sup>5)</sup>）は毎年払う。更新するためには、Prep Standards の実践と継続的能力開発の要件を満たしていなければならない。実践では3年間で450時間以上の実践、もしくは、5年以内に復職プログラムを修了していること、もしくは3年以内に追加の専門領域で登録をされていなければならない。継続的能力開発では、3年間で専門領域に関する35時間以上の学習活動をし、その記録を有していなければならない。

※①②③④⑥⑦については英国国内共通の看護教育制度である。

⑧その他

保健師：地域保健専門看護師とは、保健師や学校看護師を指し、主に公衆衛生活動に従事する看護師のことである。登録看護師取得後に少なくとも1年間、大学院レベルの教育を受けることとされ、カリキュラムの一環として処方に関する科目も履修する。そのため、地域保健専門看護師は、地域看護処方者（Community Practitioner Nurse Prescribers）という免許も同時に取得でき、一部の薬剤を処方することができる。NP：NMCが、NPに対する定義付けを行おうと試み、保健省も『信頼・保証・安全：21世紀の医療専門職の規制』において、患者の安全という観点から、ナース・プラクティショナーを規制する枠組みを設けるよう働きかけているが、まだまともってはいない。また、NPは、NMCが免許を与える正式な資格ではない。英国看護協会ではANPの教育プログラムの認定を行っている。

出典

- 1) 白瀬 由美香,イギリスにおける医療専門職の業務変化-労働時間規制下での持続可能性確保-社会保障研究,2019vol3,no.4,p521-535.
- 2) 曾根志穂,高井純子,大木秀一,斉藤恵美子,田村須賀子,金川克子,佐伯和子,イギリスにおける看護師の教育制度の変遷と看護職の現状,石川看護雑誌 Ishikawa Journal of Nursing Vol.3(1), 2005.
- 3) <https://www.nmc.org.uk/standards/standards-for-nurses/standards-for-pre-registration-nursing-programmes/> (Last update: 04/12/2018 最終アクセス：2020年3月20日)
- 4) <https://www.nmc.org.uk/education/becoming-a-nurse-midwife-nursing-associate/becoming-a-midwife/> (Last updated: 21/04/2015 最終アクセス：2020年3月20日)
- 5) <https://www.nmc.org.uk/registration/staying-on-the-register/paying-your-fee/registration-fee-increase/> (Last updated: 19/02/2019 最終アクセス：2020年3月30日)